

平成24年行政事業レビューシート (内閣官房)

事業名	クールジャパンによる日本ブランド復興キャンペーン		担当部局庁	知的財産戦略推進事務局		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	-		企画官 箆島専			
会計区分	一般会計		施策名						
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	知的財産推進計画2011、東日本大震災からの復興の基本方針					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により影響を受けた日本ブランドを再構築するため、日本再生に関する外国の理解を増進し、日本製品の信頼性回復・向上を図る。 <u>(平成23年度補正予算のみの事業)</u>								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東日本大震災により影響を受けた日本ブランドを再構築するため、クールジャパンを活用した日本ブランドの復興キャンペーンを実施。具体的には、著名な国内イベントにおける情報発信により、訪日外国人、海外メディア等にクールジャパンの浸透を図る。 <u>(平成23年度補正予算のみの事業)</u>								
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他		
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求			
	予算の状況	当初予算			0				
		補正予算			102				
		繰越し等			0				
		計			102				
	執行額			61					
執行率(%)			60%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	本事業は、訪日外国人等へのクールジャパン浸透を図ることを目的としており、定量的な成果目標を定めることが困難である。		成果実績						
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	海外からの来場者22,850人に対しクールジャパンを発信		活動実績 (当初見込み)				()	()	
単位当たりコスト	約2,669.6(円/人)		算出根拠	執行額を来場者数で除すことにより算出。					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	計								

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	震災後約1年の時期に訪日した外国人に対して、政府として日本の復興とクールジャパンを発信することは極めて効果が高いものであった。また、訪日外国人の関心に応じたコンテンツを複数のイベントで共通して使用することによって費用を節約した結果、不用率が高くなっている。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定を外部有識者を中心とした選考委員会において適切に行った。また、訪日外国人の関心に応じたコンテンツを複数のイベントで共通して使用することによって費用を節約した。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	先端技術、食に関する日本国内の展示会参加等を目的として訪日した外国人は、日本に関する情報の発信源として有力な層であり、それら外国人に対する日本の復興とクールジャパンの発信は実効性の高い手段であった。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、東日本大震災により影響を受けた日本ブランドを再構築するため、平成23年度第3次補正予算により、当年度限りの事業として実施した。 クールジャパンの発信は、我が国が創造的復興を果たし、新たな経済成長に繋げるために有効であった。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>事業効果の検証を的確に行うべき。(23年度限りの経費)</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	<p>事業効果の検証という点については、イベントにおける接触人数、イベントにおける来場者の反応の情報を収集しており、クールジャパンの発信は、我が国が創造的復興を果たし、新たな経済成長に繋げるために有効であったと考えている。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

内閣官房
知的財産戦略推進事務局
61百万円



【一般競争入札(総合評価方式)】

A.株式会社博報堂
61百万円

〔クールジャパン復興キャンペーンにおける国内イベントの実施〕



【再委託】

B.株式会社博報堂プロダクツ
26百万円

〔イベントの事前制作及び施工に係るプロデュース・デザイン〕

A.株式会社博報堂			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
イベント事業費	イベントの企画、実施運営等	35			
外部委託	株式会社博報堂プロダクツへの委託費	26			
計		61	計		0
B.株式会社博報堂プロダクツ			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
イベント事業費	イベントの事前制作及び施工に係るプロデュース・デザイン	26			
計		26	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.株式会社博報堂

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社博報堂	クールジャパン復興キャンペーンにおける国内イベントの実施	61	3	-

B.株式会社博報堂プロダクツ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社博報堂プロダクツ	イベントの事前制作及び施工に係るプロデュース・デザイン	26	-	-